

# 輸出事業計画

※申請者名：鹿児島中央水産株式会社、  
品目：水産加工品（カンパチ・タイ・ブリ）

## 1. 輸出における現状と課題

### 【現状】

- ・国内における水産物の市場は縮小傾向にあり、将来的な販路の多様性を確保するべく、海外輸出に対する市場調査（海外バイヤーからのヒアリング等）に取り組んできた。

### 【課題】

- ・他国との競合も激しく他社商品との差別化が必要
- ・FSSC22000の取得に向けた建物（ゾーニングの設定等）と一部の衛生管理機器の整備
- ・コールドチェーンの整備が不十分（ベトナム）
- ・輸出に向けた商談スキルの向上

## 2. 輸出事業計画の取組内容

水産加工品の  
製造・販売

・カンパチ  
・タイ  
・ブリ

### ・衛生体制の強化による国際認証の取得

施設の改修及び衛生設備の導入により、品質面を大幅に向上させた製品を武器に本格的輸出の実施

（FSSC22000認証を令和7年8月取得予定）

### ・コールドチェーンの整備

ブライン冷凍機を導入し、瞬間冷凍で品質を落とさずリーファーコンテナでの輸出の確立

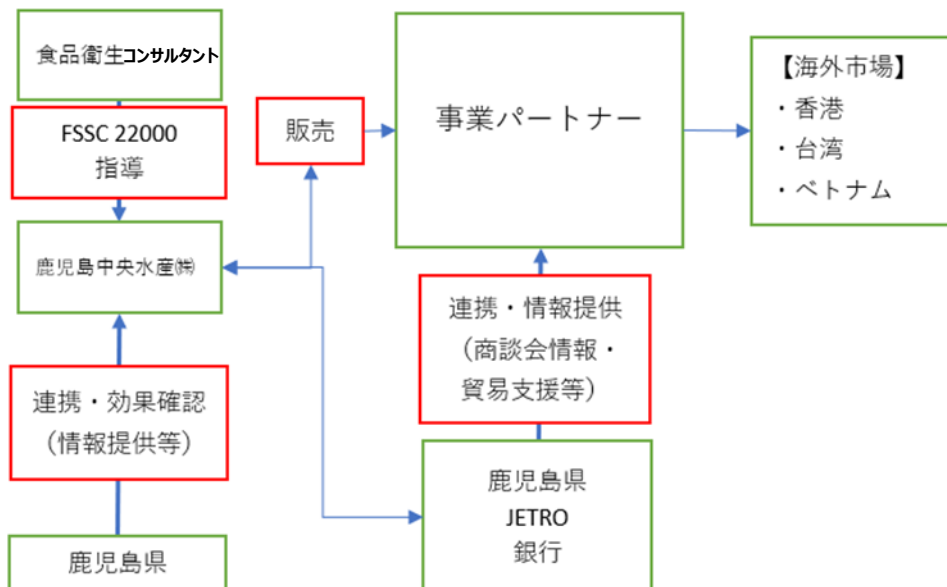
### ・商談スキルの向上

事業パートナーの協力を得ながら商談スキルの向上を図る

海外市場  
（香港、台湾、  
ベトナム）

香港、台湾、ベトナム向け輸出の拡大

## 3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



輸出事業計画

※申請者名：鹿児島中央水産株式会社、  
品目：水産加工品（カンパチ・タイ・ブリ）

4. 輸出目標額

|                        | カンパチ       | タイ     | ブリ    |
|------------------------|------------|--------|-------|
| 現状年輸出額（千円）<br>（R6.6期）  | 0          | 0      | 0     |
| 目標年輸出額（千円）<br>（R12.6期） | 29,000     | 16,000 | 5,000 |
| 輸出先国                   | 香港・台湾・ベトナム |        |       |